

第35回自動車産業トップマネジメントセミナー in 東北

—自動車産業への参入チャンスを学び、ビジネス拡大を考える—

主催：東北経済産業局

令和2年度「市場競争環境評価調査事業」（請負事業者：株式会社フィデア情報総研）

世界的な新型コロナウイルス感染拡大がまだ収束せず、社会経済はグローバルに大きな影響を受けています。2013年度より毎年東北各地で開催している自動車産業トップマネジメントセミナーですが、今回はコロナ禍という状況を勘案しオンラインにより開催させていただきます。

東北地域自動車関連企業の皆様の技術力・提案力の向上を図り、取引拡大に繋げることを目途に、コロナ禍における自動車産業の将来予測、パワートレイン商品の将来予測、そして、車両製造やパワートレイン商品に関するサプライヤー様へ期待される技術につつまして、日産自動車株式会社柳原様と塩飽様にご講演いただきます。新型コロナウイルス感染拡大の影響により、従来と比して人々の価値観やビジネスの仕方が大きく変革する中において、貴重な機会と考えますので、皆様のご参加をお待ちしております。

【日時】 令和2年11月12日(木) 13:30~15:25

【開催方法】 オンライン開催 ※事前申込が必要です。参加者には前日までに招待 URL を配布します。

【対象】 東北地域の自動車産業への参入・取引拡大を目指すものづくり企業等の経営者・工場長・幹部社員・熱意ある若手社員

【申込方法】 申込専用ページ(<https://www.f-ric.co.jp/cgi-bin/tks-tms/seminar.cgi>)よりお申込みください。

【注意事項】 発表内容は著作権法の保護対象になりますので、セミナー動画の録画や録音、キャプチャー、再配布等は固く禁止させていただきます。申込専用ページで参加規約に同意の上、お申込みください。

【プログラム】

13:30~13:35	主催者挨拶（東北経済産業局 地域経済部長 武藤 寿彦）	
13:35~13:50	講演の聴き方（ファシリテーター：亜細亜大学 都市創造学部 教授 林 聖子 氏）	
13:50~14:30	講演1	「コロナ禍における自動車産業の将来予測とサプライヤー様に期待される技術～車両製造～(仮題)」 日産自動車株式会社 車両生産技術開発本部 生産技術研究開発センター シニアエキスパート 柳原 秀基 氏
14:30~15:10	講演2	「コロナ禍におけるパワートレイン商品の将来予測とサプライヤー様に期待される技術(仮題)」 日産自動車株式会社 パワートレイン生産技術開発本部 パワートレイン生産技術企画部 パワートレイン技術統括グループ エキスパートリーダー 塩飽 紀之 氏
15:10~15:20	全体質疑応答（ファシリテーター：亜細亜大学 都市創造学部 教授 林 聖子 氏）	
15:20~15:25	アンケート回答のお願い（株式会社フィデア情報総研）	

司会：株式会社フィデア情報総研（請負事業者）

講師紹介



日産自動車株式会社 車両生産技術開発本部 生産技術研究開発センター
シニアエキスパート 柳原 秀基 氏

略歴：1982年日産自動車株式会社入社。工場の生産性・品質向上業務を担当後、厚木市の日産テクニカルセンターにて25年間 300以上の新車モデル立上げに従事。現在は横須賀市にある生産技術研究開発センターにて、“生産技術戦略・人材育成・産学官連携”を担当。専門分野はプロジェクトマネジメント、技術経営、新技術開発、simultaneous engineering、サプライヤー監査・支援。



日産自動車株式会社 パワートレイン生産技術開発本部
パワートレイン生産技術企画部 パワートレイン技術統括グループ
エキスパートリーダー 塩飽 紀之 氏

略歴：1986年日産自動車株式会社入社。パワートレイン生産技術部署にて、塑性加工技術開発を担当。主としてエンジン主運動部品の新材料、新工法開発を推進。2012年海外新工場設置企画マネジメントを担当。2014年よりパワートレイン新商品工法技術開発エキスパートリーダーとして新パワートレイン商品の Concurrent Engineering を担当。